

## 情報リテラシー(講義)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
6101101	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春A	火3,4	1H101	山際 伸一	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、計算基礎、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ。併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	人文対象 実務経験教員、オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6102101	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春A	木1,2	1D201	和田 耕一	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、計算基礎、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ。併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	比文、日日対象 実務経験教員、オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6104101	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春B	月5,6	1H201	Bou Savong	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、計算基礎、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ。併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	社会、総学第1類C班対象 オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6105101	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春B	月5,6	3A304	和田 耕一	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、計算基礎、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ。併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	国際対象 実務経験教員、オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6107101	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春B	月3,4	1D201	額田 彰	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、計算基礎、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ。併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	心理、障害対象 実務経験教員、オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6109101	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春A	水1,2	2B411	鎌田 祥一	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、計算基礎、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ。併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	生物、地球対象 オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6110101	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春A	月5,6	2B411	片岸 一起	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、計算基礎、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ。併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	資源対象 実務経験教員、オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6112101	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春B	水1,2	1D201	鎌田 祥一	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、計算基礎、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ。併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	数学、化学対象 オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6115101	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春B	火3,4	3A202	浅井 達哉	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、計算基礎、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ。併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	応理対象 実務経験教員、オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6116101	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春B	火3,4	3A403	田中 文英	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、計算基礎、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ。併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	エシス対象 実務経験教員、オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
6117101	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春B	金1,2	3A301	富安 洋史	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、計算基礎、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ、併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	医学A班対象 オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6117201	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春B	金1,2	3A304	長谷川 秀彦	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、計算基礎、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ、併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	医学B班対象 オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6118101	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春A	金1,2	5C216	高橋 大介	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、計算基礎、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ、併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	看護、医療対象 オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6120101	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春A	木1,2	5C213	面 和成	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、計算基礎、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ、併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	体育A班対象 実務経験教員、オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6120201	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春A	木1,2	5C317	町田 文雄	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、計算基礎、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ、併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	体育B班対象 実務経験教員、オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6120301	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春A	月3,4	5C213	佐野 良夫	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、計算基礎、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ、併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	体育C班対象 オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6120401	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春A	月3,4	5C317	二村 保徳	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、計算基礎、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ、併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	体育D班対象 オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6121101	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春B	金1,2	5C216	高橋 伸	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、計算基礎、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ、併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	芸術対象 オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6123101	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春B	木1,2	3A403	張 勇兵	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、計算基礎、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ、併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	社工対象 オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6124101	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春A	月5,6	3A202	保國 恵一	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、計算基礎、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ、併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	情報、総学第3類C班対象 実務経験教員、オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
6125101	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春B	水1,2	1D204	片岸 一起	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、計算基礎、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ、併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	創成、物理対象 実務経験教員、オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6126101	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春B	月3,4	3A304	武田 将季	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、計算基礎、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ、併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	知識、教育対象 オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6127101	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春A	月3,4	3A306	高橋 大成	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、計算基礎、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ、併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	総学第3類B班対象 実務経験教員、オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6127201	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春A	火3,4	1C210	内田 匠	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、計算基礎、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ、併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	総学第1類A班対象 実務経験教員、オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6127301	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春A	木1,2	1C210	朴 哲彦	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、計算基礎、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ、併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	総学第1類B班対象 実務経験教員、オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6127401	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春B	火3,4	3A306	宇津呂 武仁	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、計算基礎、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ、併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	総学第2類A班対象 オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6127501	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春B	木1,2	3A306	兒玉 隆一郎	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、計算基礎、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ、併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	総学第2類B班対象 実務経験教員、オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6127601	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春B	水1,2	3A403	朴 哲彦	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、計算基礎、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ、併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	総学第2類CD班対象 実務経験教員、オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。
6127701	情報リテラシー(講義)	1	1.0	1	春A	金1,2	3A405	滝沢 穂高	情報の基本概念と社会におけるコンピュータとインターネットの位置づけを理解した上で、計算基礎、コンピュータの原理と構成、ソフトウェアの原理、インターネットの仕組みなどについて学ぶ、併せて、インターネットを安全かつ有意義に活用するために必要な情報倫理、情報セキュリティ、知的財産権に関する知識を学ぶ。	総学第3類A班対象 オンライン(対面併用型) 詳細はmanabaで確認すること。

情報リテラシー(演習)\*\*サテライト(実習室)で行いますので、入室の際は必ず学生証を持参して下さい。\*\*

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
6401102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春B	火3,4	学術情報メディアセンター B205	内田 匠	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	人文1班対象 実務経験教員、対面
6401202	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春B	火3,4	学術情報メディアセンター B206	山口 喜教	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	人文2班対象 対面
6402102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春B	木1,2	3D207	平田 俊明	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	比文1班対象 実務経験教員、対面
6402202	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春B	木1,2	1D301	岡本 健	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	比文2班、日日対象 対面
6404102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	月5,6	学術情報メディアセンター A203	水野 一徳	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	社会1班、国際1班対象 対面
6404202	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	月5,6	学術情報メディアセンター B205	小林 由幸	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	社会2班対象 実務経験教員、対面
6405102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	月5,6	学術情報メディアセンター B206	鵜飼 孝典	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	国際2班対象 実務経験教員、対面
6406102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	月3,4	学術情報メディアセンター B206	鵜飼 孝典	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	教育対象 実務経験教員、対面
6407102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	月3,4	学術情報メディアセンター B205	本田 孝志	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	心理対象 実務経験教員、対面
6408102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	月3,4	1C206	若月 大輔	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	障害対象 実務経験教員、対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
6409102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春B	水1,2	学術情報メディアセンター B206	乾 孝司	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	生物2班対象 実務経験教員。 対面
6410102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春B	月5,6	学術情報メディアセンター B205	大滝 啓介	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	資源1班対象 対面
6410202	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春B	月5,6	学術情報メディアセンター B206	芳賀 開一	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	資源2班対象 実務経験教員。 対面
6411102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春B	水1,2	学術情報メディアセンター B205	周 慧萍	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	地球、生物1班対象 実務経験教員。 対面
6412102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	水1,2	3K203	富安 洋史	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	数学対象 実務経験教員。 対面
6413102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	水1,2	1D301	青木 一浩	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	物理対象 実務経験教員。 対面
6414102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	水1,2	学術情報メディアセンター B206	加藤 狩夢	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	化学対象 実務経験教員。 対面
6415102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	火3,4	学術情報メディアセンター B205	児島 宏明	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	応理1班対象 実務経験教員。 対面
6415202	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	火3,4	学術情報メディアセンター B206	山口 喜教	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	応理2班対象 対面
6416102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	火3,4	3L504	田中 文英	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	エシスA班対象 実務経験教員。 対面
6416202	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	火3,4	1D301	Hassan Modar	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	エシスB班対象 対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
6417102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	金1,2	学術情報メディアセンター A203	建部 修見	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	医学1班対象 実務経験教員。 対面
6417202	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	金1,2	学術情報メディアセンター B205	萬 礼応	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	医学2班対象 実務経験教員。 対面
6417302	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	金1,2	学術情報メディアセンター B206	長谷川 秀彦	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	医学3班対象 対面
6418102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春B	金1,2	学術情報メディアセンター B206	大谷 成子	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	看護2班対象 実務経験教員。 対面
6419102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春B	金1,2	学術情報メディアセンター B205	池田 靖雄	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	医療、看護1班対象 対面
6420102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春B	木1,2	学術情報メディアセンター A203	阿部 洋文	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	体育1班対象 実務経験教員。 対面
6420202	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春B	木1,2	学術情報メディアセンター B205	白石 優旗	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	体育2班対象 対面
6420302	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春B	木1,2	学術情報メディアセンター B206	青木 一浩	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	体育3班対象 実務経験教員。 対面
6420402	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春B	月3,4	学術情報メディアセンター A203	佐野 良夫	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	体育4班対象 対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
6420502	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春B	月3,4	学術情報メディアセンター B205	西田 典起	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	体育5班対象 実務経験教員、対面
6420602	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春B	月3,4	学術情報メディアセンター B206	芳賀 開一	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	体育6班対象 実務経験教員、対面
6421102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	金1,2	2D202, 2D203	福永 克己	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	芸術1班対象 対面
6421202	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	金1,2	1D301	大谷 成子	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	芸術2班対象 実務経験教員、対面
6422102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	通年	応談		共通科目「情報」担当教員	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	スクリーンリーダー等を用いた実習を行う。履修制限あり。 本科目は事前に許可された学生のみ履修可能。履修を希望する場合は必ず支援室に申し出る。 対面
6423102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	木1,2	学術情報メディアセンター B205	大久保 正勝	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	社工1班対象 対面
6423202	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	木1,2	学術情報メディアセンター B206	繁野 麻衣子	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	社工2班対象 対面
6424102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春B	月5,6	3C113	堀江 和正	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	情報対象 対面
6425102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	水1,2	1C206	井上 智雄	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	創成対象 対面
6426102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	月3,4	1D301	鈴木 伸崇	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	知識対象 対面
6427102	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春B	木1,2	2D202, 2D203	金澤 健治	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	総学第1類B班対象 実務経験教員、対面
6427202	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	月5,6	1D301	金澤 健治	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	総学第1類C班対象 実務経験教員、対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
6427302	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	木1,2	学術情報メディアセンター A203	谷口 綾子	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	総学第2類B班対象 実務経験教員。 対面
6427402	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春B	月3,4	1D301	飯塚 里志	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	総学第3類B班対象 対面
6427502	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春B	火3,4	学術情報メディアセンター A203	高橋 大成	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	総学第1類A班対象 実務経験教員。 対面
6427602	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春B	金1,2	学術情報メディアセンター A203	萬 礼応	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	総学第3類A班対象 実務経験教員。 対面
6427702	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	火3,4	学術情報メディアセンター A203	原 淳之	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	総学第2類A班対象 対面
6427802	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	水1,2	学術情報メディアセンター A203	乾 孝司	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	総学第2類C班対象 実務経験教員。 対面
6427902	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春A	水1,2	学術情報メディアセンター B205	萬 礼応	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	総学第2類D班対象 実務経験教員。 対面
6427912	情報リテラシー(演習)	2	1.0	1	春B	月5,6	1D301	水野 一徳	コンピュータを利用した基礎的な情報利用技術を身につける。文書の作成、インターネットにおける情報表現と情報発信、プレゼンテーション作成を通じた情報表現と情報発信の手法を実践的に修得する。	総学第3類C班対象 対面

データサイエンス\*\*サテライト(実習室)で行いますので、入室の際は必ず学生証を持参して下さい。\*\*

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
6501102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	火3,4	学術情報メディアセンター B205	福永 克己	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	人文1班対象 対面
6501202	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	火3,4	学術情報メディアセンター B206	尾上 浩一	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	人文2班対象 実務経験教員、対面
6502102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	木1,2	3D207	長谷川 秀彦	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	比文1班対象 対面
6502202	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	木1,2	1D301	國廣 昇	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	比文2班、日日対象 実務経験教員、対面
6504102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	月5,6	3D207	芳賀 開一	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	社会1班、国際1班対象 実務経験教員、対面
6504202	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	月5,6	1D301	叶 秀彩	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	社会2班対象 実務経験教員、対面
6505102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	月5,6	1C206	今倉 暁	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	国際2班対象 対面
6506102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	月3,4	3K203	狩野 均	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	教育対象 対面
6507102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	月3,4	2D202、 2D203	本田 孝志	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	心理対象 実務経験教員、対面
6508102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	月3,4	3D207	山田 武志	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	障害対象 対面
6509102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	水1,2	1D301	西出 隆志	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	生物2班対象 実務経験教員、対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
6510102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	月5,6	学術情報メディアセンター B205	志築 文太郎	データサイエンスの基礎的概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	資源1班対象 実務経験教員。 対面
6510202	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	月5,6	学術情報メディアセンター B206	多田 充	データサイエンスの基礎的概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	資源2班対象 対面
6511102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	水1,2	2D202, 2D203	合原 一究	データサイエンスの基礎的概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	地球、生物1班対象 実務経験教員。 対面
6512102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	水1,2	1C206	齊藤 裕一	データサイエンスの基礎的概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	数学対象 実務経験教員。 対面
6513102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	水1,2	学術情報メディアセンター B205	鹿野 豊	データサイエンスの基礎的概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	物理対象 対面
6514102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	水1,2	3D207	岡本 健	データサイエンスの基礎的概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	化学対象 対面
6515102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	火3,4	2D202, 2D203	岡 瑞起	データサイエンスの基礎的概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	応理1班対象 実務経験教員。 対面
6515202	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	火3,4	3D207	池田 泰延	データサイエンスの基礎的概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	応理2班対象 実務経験教員。 対面
6516102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	火3,4	3L504	田中 文英	データサイエンスの基礎的概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	エシスA班対象 実務経験教員。 対面
6516202	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	火3,4	1D301	新里 高行	データサイエンスの基礎的概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	エシスB班対象 実務経験教員。 対面
6517102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	金1,2	3D207	共通科目「情報」 担当教員	データサイエンスの基礎的概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用的手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	医学1班対象 詳細後日周知。 対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
6517202	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	金1,2	学術情報メディアセンター A203	古川 宏	データサイエンスの基礎的概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用の手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	医学2班対象 対面
6517302	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	金1,2	4B212	川口 一画	データサイエンスの基礎的概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用の手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	医学3班対象 対面
6518102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	金1,2	学術情報メディアセンター B206	久野 誉人	データサイエンスの基礎的概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用の手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	看護2班対象 対面
6519102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	金1,2	学術情報メディアセンター B205	池田 靖雄	データサイエンスの基礎的概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用の手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	医療、看護1班対象 対面
6520102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	木1,2	学術情報メディアセンター A203	小林 真	データサイエンスの基礎的概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用の手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	体育1班対象 実務経験教員、対面
6520202	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	木1,2	学術情報メディアセンター B205	白石 優旗	データサイエンスの基礎的概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用の手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	体育2班対象 対面
6520302	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	木1,2	学術情報メディアセンター B206	五十嵐 康彦	データサイエンスの基礎的概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用の手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	体育3班対象 実務経験教員、対面
6520402	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	月3,4	学術情報メディアセンター A203	鎌田 祥一	データサイエンスの基礎的概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用の手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	体育4班対象 対面
6520502	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	月3,4	学術情報メディアセンター B205	西田 典起	データサイエンスの基礎的概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用の手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	体育5班対象 実務経験教員、対面
6520602	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	月3,4	学術情報メディアセンター B206	多田 充	データサイエンスの基礎的概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用の手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	体育6班対象 対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
6521102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	金1,2	2D202, 2D203	三宮 秀次	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用の手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	芸術1班対象 対面
6521202	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	金1,2	1D301	成合 智子	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用の手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	芸術2班対象 対面
6522102	データサイエンス	2	2.0	1	通年	応談		共通科目「情報」 担当教員	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用の手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	スクリーンリーダ等を用いた実習を行う。履修制限あり。本科目は事前に許可された学生のみ履修可能。履修を希望する場合は必ず支援室に申し出る事。 対面
6523102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	木1,2	3C104	多田野 寛人	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用の手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	社工1班対象 対面
6523202	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	木1,2	3C102	平田 祥人	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用の手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	社工2班対象 実務経験教員。対面
6524102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	月5 月6	3A207 3C113	額田 彰	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用の手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	情報対象 実務経験教員。対面 5限は講義室（3A207）で実施する。6限は計算機室（3C113）へ移動する。
6525102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	水1,2	7C202	三河 正彦	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用の手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	創成対象 実務経験教員。対面
6526102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	月3,4	7C102	児島 宏明	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用の手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	知識対象 実務経験教員。対面
6527102	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	木1,2	2D202, 2D203	津川 翔	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用の手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	総学第1類B班対象 対面
6527202	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	月5,6	学術情報メ ディア センター A203	柴田 章博	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用の手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	総学第1類C班対象 実務経験教員。対面
6527302	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	木1,2	3C114	福地 一斗	データサイエンスの基礎的な概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用の手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	総学第2類B班対象 対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
6527402	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	月3,4	1D301	小林 宗広	データサイエンスの基礎的概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用の手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	総学第3類B班対象 実務経験教員。 対面
6527502	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	月5,6	2D202, 2D203	遠藤 結城	データサイエンスの基礎的概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用の手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	総学第3類C班対象 実務経験教員。 対面
6527602	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	火3,4	3C104	狩野 均	データサイエンスの基礎的概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用の手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	総学第1類A班対象 対面
6527702	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	水1,2	学術情報メ ディア センター A203	岡田 龍太郎	データサイエンスの基礎的概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用の手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	総学第2類C班対象 対面
6527802	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	水1,2	学術情報メ ディア センター B206	徳永 隆治	データサイエンスの基礎的概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用の手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	総学第2類D班対象 対面
6527902	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	金1,2	3C104	平田 俊明	データサイエンスの基礎的概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用の手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	総学第3類A班対象 実務経験教員。 対面
6527912	データサイエンス	2	2.0	1	秋AB	火3,4	1C206	青木 一浩	データサイエンスの基礎的概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用の手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	総学第2類A班対象 実務経験教員。 対面
6530102	データサイエンス	2	2.0	2 - 4	秋AB	水5,6	学術情報メ ディア センター B205, 学術情報メ ディア センター B206	狩野 均	データサイエンスの基礎的概念を理解し、コンピュータを利用した基礎的なデータ分析技術を学ぶ。データの収集、データの管理、データの可視化、データの分析を通じて、データの理解と活用の手法を実践的に修得する。先端的なデータサイエンスの事例に触れ、社会におけるデータの具体的な活用について理解する。	編入生対象 再履修生は原則自学類 の科目を履修すること。 対面